

あいしま号

〒246-0022

横浜市瀬谷区三ツ境

73-7

株式会社アイシマ

TEL045-360-6021

今月は本社 管理部
奥田部長からのお話です。

今年の年頭号で社長・相

澤が今年の目標として、「利用者様が安心してアイシマの施設を利用する事ができる。」

「利用者様が安心して希望に満ちた生活を送ることがができる介護」と載せています。

これからもこれらを継続出来る様に、またより良い介護を提供するには、介護職員の充実が欠かせません。

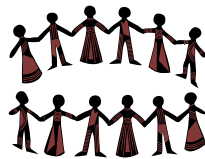
利用者様によりよい介護サービスを提供していくには、まず現場で働く職員の充実が欠かせないと考えます。

…充実とは何でしょう。

「数」ですか？「質」ですか？それとも「和」ですか？人それぞれ考えが違ってもいいと思います。

医療・介護に携わって来た経験からはまず「和」です。そして「質」。まずお互いが信頼できる「和」を造り、経験のある職員が、新入職員を育てていく

「質」。人は自分が身に付けている知識は他人へ教えられるもの。十分わかっているからこそ新入職員を教育できるものです。



私が、老人保健施設に勤務していた頃の話です。

介護経験がない介護職員が入職2年程たったある日、看護部長が何も言わなくなり、その介護職員は大変不安の日々が続いたそうです。

介護職員は、看護部長に嫌われてしまったかと思つて勇気を出して言いました。「今までの様に仕事を教えてください、至らな

い点があれば注意してください」すると看護部長は、「何を言ってるの、あなたはもう一人前ですよ、立派な介護職員です。見なさい、今日だってあなたがリー

ダーで施設の介護業務が回り、新入職員に仕事を教えているじゃないの」それを聞いた介護職員は思わず泣いていました。「本当に嫌われてしまったのかと思いました」と。

この介護職員は事務職である私から見ても未経験ながら仕事に対する意欲と熱意が感じられました。

また、未経験ならではの視点で介護業務を捉えていた様に見えました。

病院、介護施設と長年経験のある看護部長の「もっと自信を持って仕事をしなさい」とも取れる言葉が印象的で、このときの光景が今でも脳裏に焼きついて

時々目にする今日の一言に下記の言葉があり、私の心に留まりましたので紹介します。



「道草、寄り道、回りの道」同じ道を通る方が慣れてるため気が楽。難しく考えず、いつも通り淡々と進めばいいから。

でも同じ道ばかりを歩いていて、受ける刺激が単調で脳の働きも低下します。同じ道を繰り返し通るとできる轍は、浅いうちは便利なものですが、深くなればなるほど危険となり、そこから抜け出すことも難しくなります。

仕事も同様、前任者や組織の従来のやり方を何の疑問も持たず踏襲するだけでは、改善の可能性を狭めてしまいます。

何よりも、それを越えた斬新な発想は出てきません。

いつものコースから外れ、いつものやり方を変えてみて。

そうすると、新しい発見やアイデアが生まれるかも。皆さん変えてみたいやり方は何ですか？

介護経験がないからといって、何もできないわけではない。介護をする気持ち、努力とセンスがある方は沢山います。

管理者や経験ある職員がその職員の良い所を上手く引き出してあげれば、斬新な発想が生まれ、より良い介護ができるかもしれません。



信頼という気持ちで、和となり信用となる。そして質の向上が生まれると思

います。

職員の充実をはかり、

「和」を大切にできる職場づくり、組織づくりをすることで職員が働きやすい職場になり、利用者により良い介護・看護サービスが提供できると信じています。

他事業者の真似をする

よりのアイシマ独自の介護・看護サービスを提供して、利用者「ありがとう」と笑顔で言われ続ける会社を目指して行きたいと思えます。

管理部部长 奥田貴生

◆アイシマホームヘルパーカレッジ開講◆

(株)アイシマでは昨年に引き続き、5月よりホームヘルパーカレッジを開講します。講義・実習・演習にて介護を基礎から学ぶ事ができるヘルパー2級は現職の方や介護に興味のある方に必ず役に立つ資格です。

【連絡先】

あいしま看護センター
045(360)3511

第一施設課

関水課長からの

お話です。

寒暖の差が激しい今の時期、皆様体調など崩されていませんか？

もうすぐ春になるとお

花見、5月にはアイシマ恒例の「ふれあい祭り」などがあります。

そのため外に出る機会も増え、入居者様にとっても楽しみが増える季節になります。

入居者様の安全に配慮しながらたくさん笑顔が見られる事が今から楽しみです。



「自己紹介」私は関水啓道と申します。

(株)アイシマ第一施設課

課長として戸塚区・泉区方面の6つのグループホー

ムを担当するかわら、グループホームすみれの管理者も兼任しております。

私達アイシマの職員は、日々仕事をしていく上で「入居者様が望まれている事は何か」と考えながら仕事を行っております。

少人数だからこそできる一人ひとりに合わせたきめ細かいケア”を実践する為にはご家族様の協力や理解がとても重要になってくると考えております。

「ご家族様が少しでも疑問に思った事、聞いてみたい事、要望など小さな事でも構いません。

何かありましたら職員まで気軽にお声をおかけ頂き、「ご家族との協力のもと、入居者様にとってよりよいホームを作りたい」と考えております。

今後ともご協力の程よろしくお願い致します。

中華レストラン 風の音

車椅子・特別食にも対応のレストランです

- ☆横浜市瀬谷区三ツ境159の10
- ☆風は10時30分〜15時
- ☆夜は17時〜21時30分
- (ラストオーダー21時)

- ☆定休日：毎週水曜日
- ☆毎週火曜日レディースデー
- ☆風の音 045・3699・0522
- ☆10名様以上コース料理ご予約で宴会場(カラオケ設備あり)をご利用いただけます。
- ☆混みあっている場合がありますので電話でご予約をお勧めします

編集後記

ハクシヨーン！ この時期、朝はくしゃみから始まります。既に鼻の下は擦り切れ、目は充血、お肌も荒れ放題・・・でも自分では花粉症と認めません。 “ 気合いで乗り切るぞー認めたら負けだ！ ” とばかりに屋外で深呼吸 (;)

今日も新鮮な花粉をたくさん吸うのです。(順)